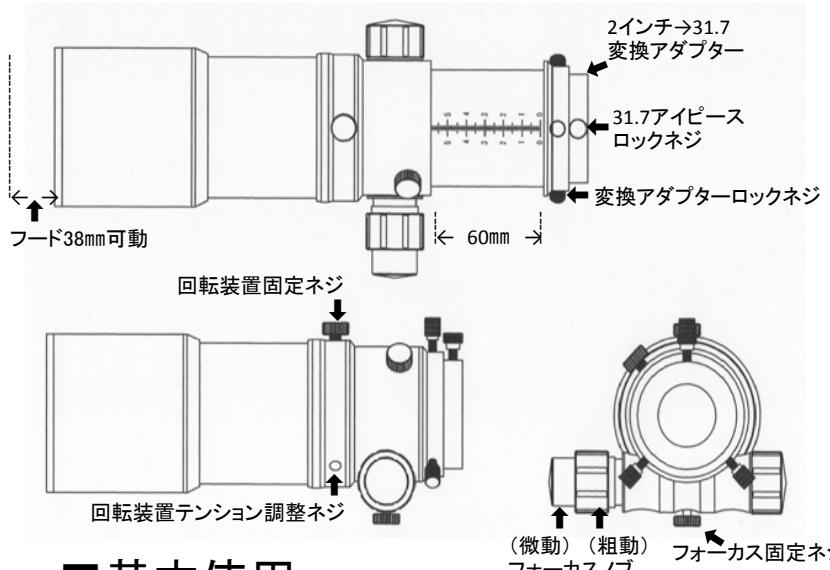


# SHARPSTAR 60ED

## 2枚玉アポクロマート屈折望遠鏡取扱説明書

### ■各部名称



このたびはSHARPSTAR 60ED鏡筒をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。60EDはコストパフォーマンスに優れる新発想の小型望遠鏡です。皆既日食の撮影やガイド鏡、正立プリズムと組み合わせて地上望遠鏡など、その使い方はアイディア次第でどんどん広がります。尚、直焦点撮影時にはフラットナーレンズ（オプション品）のご使用をお勧め致します。

### ■基本使用

レンズ仕様 ●2枚玉アポ／全面マルチコート　口径60mm、焦点距離330mm、口径比 f/5.5

鏡筒仕様 伸縮フード付き、鏡筒直径φ70mm、フード外径φ79mm

フード延長時の全長：290 mm(延長鏡筒無し252mm),

収納時の全長：263 mm, (延長鏡筒無し225mm) フード可動長：27mm

●キャップ・鏡筒バンド・アリ型プレート・延長鏡筒付き総重量：約1.8kg

接眼部 ●1/10マイクロフォーカサー＆接眼回転装置付き2インチラックピニオン接眼部  
(31.7mmアイピースアダプター付き)、

●接眼部の繰り出し量60 mm

標準付属品 ●鏡筒バンド、●ビクセン互換アリ型プレート(100mm)・

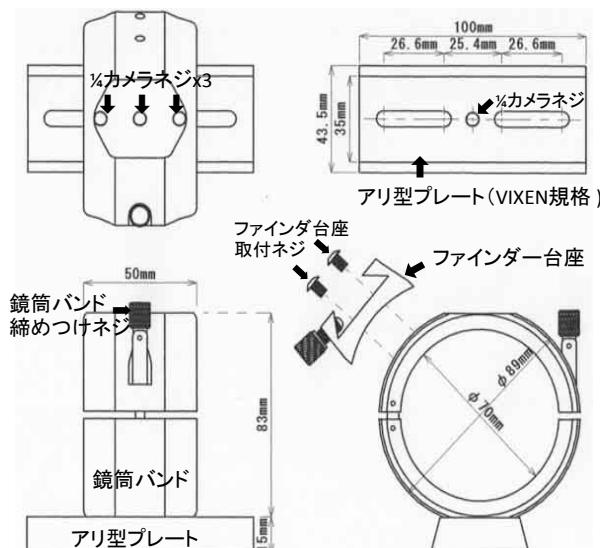
●1/4Wキャップボルト2本(鏡筒バンド・プレート取付済)

●ファインダー用台座(ビクセン準拠) 台座取付ねじ&2.5mmサイズ六角レンチ付き,

※ 直視観測では40mm程度の延長筒が必要です(別売)。

※ 撮影には2インチネジカメラアダプターとT2延長筒、Tリングが必要です。

### ■鏡筒バンド・プレート・ファインダー台座



ファインダー台座は付属専用ねじで鏡筒バンドに取り付けます。

注意(長いねじは鏡筒に当たりますので使用厳禁)

アリ型プレートはプレートの背面から1/4Wキャップボルトにスペーサをはさみ、鏡筒バンドに固定しております。

振動などで緩んでいないか、しっかりと確認してください。

(ファインダー台座の単品販売は致しておりません。)

## ■接眼部回転装置のしくみと調整

回転装置は2本のテンション調整ねじと固定ねじの計3本で固定されています。

運搬や振動などで調整ねじがゆるむと、接眼部が外れる可能性もございます。

(1) 使用前には必ずガタツキのないことをご確認ください。

(2) 真鍮製の調整ねじは、先端が軽く当たる所で止めます。

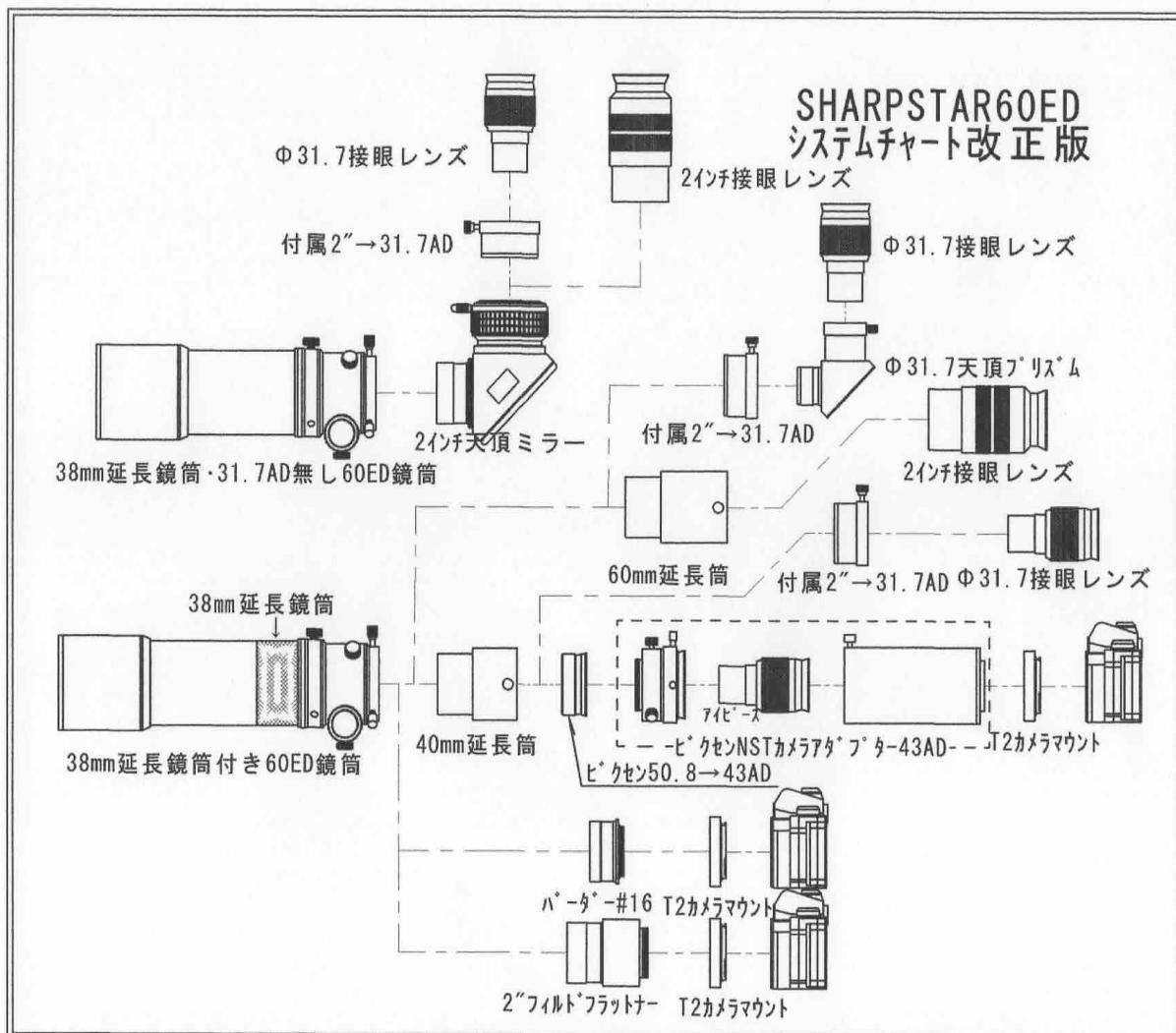
(3) 回転がしっかりと止まらない場合は、3本の調整ねじを均等に少しづつ増し締めしてください。

このとき、決して締めすぎず、偏りのないようにすべてのネジを少しづつ締めていくようにして調整を行います。

## ■ラック&ピニオン部のメンテナンス

繰り出し装置は、ピッチの細かいギアによるものです。ギアには砂や固形物を付着させない様ご注意ください。

高い機械精度を保っていますので、付着物は柔らかい刷毛などで取除いてください。



株式会社マゼラン  
天体機材部門 国際光器